

ドイツの 人形劇通に聞く! 2025年の 必見作品



昨年の特別講座の様子

欧州最大級の二つの人形劇アーカイブのディレクターに、心を捉えた今年の作品についてお聞きます。

トレーラーを皆で見ながら、人形劇の最前線についてあれこれ考えるひととき。

人形劇博物館の展示構成を担うお二人の最新の仕事についても伺います。

会場からの質問も歓迎しますので、ぜひ聞きたいことを用意してお越しください。

●登壇者プロフィール



オンライン登壇

カティ・ロッホ
Kathi Loch

ドレスデン国立美術館人形劇コレクション及びザクセン民俗文化博物館ディレクター。ドレスデンのユースシアター (Theater Junge Generation) のチーフドラマトゥルクを経て現職。同人形劇コレクションは 2024 年 9 月に旧発電所跡地でリニューアルオープンした。
<https://puppentheatersammlung.skd.museum/>

ドイツ



オンライン登壇

マシャ・エルベルディング
Mascha Erbeling

ドイツ・ミュンヘン市立博物館人形劇部門ディレクター。国際人形劇フェスティバル「Wunder.」、0～5 歳児向けフェスティバル「KUCKUCK」ディレクター。人形劇専門誌『double』編集委員。
<https://www.muenchner-stadtmuseum.de/>

ドイツ



山口遥子
Yoko Yamaguchi

現代人形劇論および日欧比較人形劇史を研究。博士 (美術)。現在、日本学術振興会海外特別研究員としてドレスデン国立美術館 (SKD) に所属し、ドイツにおけるオブジェクトシアター成立史、人形劇におけるポストヒューマニズム、海外人形劇における「ブンラク」概念の変容等の調査を進めている。2024 年に下北沢国際人形劇祭を立ち上げ、第 2 回を 2026 年 2 月 17 日～23 日に開催予定。

日本

2025年12月15日(月)19:00～21:00

●参加費 1000 円

[会場・オンライン共通]



●お申し込み [会場観覧] 愛知人形劇センター HP のフォームよりご予約ください。 https://aichi-puppet.net/p-newface2025_special_lecture/

[オンライン観覧] ツイキャストでプレミア配信チケットを購入してください。 https://premier.twitcasting.tv/c:aichi_puppet/shopcart/406358

※アーカイブ販売期限: 12 月 29 日 (月) まで / アーカイブ視聴期限: 2026 年 1 月 14 日 (水) 23:59

●会場

損保ジャパン人形劇場



ひまわりホール

愛知県名古屋市中区丸の内 3-22-21 損保ジャパン名古屋ビル 19 階

●地下鉄名城線・桜通線「久屋大通」 1 番出口から西へ 200m

●地下鉄鶴舞線・桜通線「丸の内」 4 番出口から東へ 300m

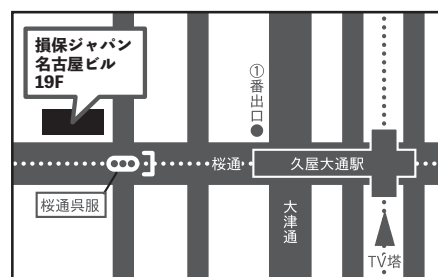
●主催・お問い合わせ [特定非営利活動法人 愛知人形劇センター]

☎ 052-212-7229 (平日10:00～17:00)

✉ mail@aichi-puppet.net <https://aichi-puppet.net/>

〒460-0002 愛知県名古屋市中区丸の内 3-22-21 損保ジャパン名古屋ビル 8 階

助成: 文化庁文化芸術振興費補助金 (舞台芸術等総合支援事業 (芸術家等人材育成)) | 独立行政法人日本芸術文化振興会



主催: 特定非営利活動法人愛知人形劇センター